



2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <https://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新谷 正伸
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当取締役 (氏名) 白井 浩 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績(2019年10月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	57,372	△10.5	3,821	△22.0	4,205	△17.5	2,741	△20.3
2019年9月期第3四半期	64,105	8.1	4,902	14.8	5,097	14.8	3,440	16.1

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 2,498百万円(△14.7%) 2019年9月期第3四半期 2,929百万円(2.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	95.74	95.08
2019年9月期第3四半期	120.15	119.42

(注) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	44,955	30,777	67.6
2019年9月期	43,731	29,343	66.2

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 30,372百万円 2019年9月期 28,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	37.00	—	37.00	74.00
2020年9月期	—	18.50	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	—	—	19.00	37.50

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2019年9月期については、当該株式分割前の実際の年間配当金の金額を記載し、2020年9月期(予想)については、当該株式分割後の年間配当金の金額を記載しています。

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日~2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	75,500	△9.3	4,700	△20.0	4,800	△21.0	3,300	△17.9	115.24

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。2020年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を反映した期中平均株式数をもとに算定を行っています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期3Q	29,007,708株	2019年9月期	29,007,708株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	366,320株	2019年9月期	376,628株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期3Q	28,635,063株	2019年9月期3Q	28,631,281株

当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、および「期中平均株式数」を算定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初は緩やかな回復基調にあったものの、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により景気が大幅に下押しされ、非常に厳しい状況下にあります。先行きについては、5月25日の緊急事態宣言解除を受けて社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで持ち直していくことが期待されますが、感染第2波への懸念もくすぶっており、極めて不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は57,372百万円（前年同四半期比10.5%減）、営業利益は3,821百万円（前年同四半期比22.0%減）、経常利益は4,205百万円（17.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,741百万円（前年同四半期比20.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの業績をより適切に反映させるために、のれん償却額の配賦基準を見直し、各事業セグメントへ配賦を行っています。

また、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法により作成したものを記載しています。

① 化成品

ゴム関連商品は、主力の自動車向け合成ゴムや副資材の出荷が低調に推移したことに加え収益面でも厳しい状況となりました。また、輸出品も好調であった昨年の反動減がありました。化学品関連商品では、主力の塗料・インキ関連の高付加価値商材が堅調に推移したほか、新たに連結子会社化したワイピーテックが収益寄与しましたが、半導体関連商材・接着剤等の伸び悩みやアジア向け輸出の落ち込み、買収費用の一括計上等により、全体としては前年同期を下回りました。

この結果、売上高は24,006百万円（前年同四半期比1.6%増）、セグメント利益（営業利益）は1,090百万円（前年同四半期比14.5%減）となりました。

② 機械資材

産業資材関連商品では、シート用部品等の自動車内装用部品において、国内自動車メーカーの生産活動が急激に落ち込んだ影響を受けています。機械・環境関連商品は、木質バイオマス関連事業において新規の大型案件計上が無く、前年同期を大きく下回りました。科学機器関連商品は、主力の摩擦摩耗試験機及びバイオ関連機器が堅調に推移しました。資源開発関連商品は前期に海洋開発分野で計上した大型案件の反動減があった一方で、地熱開発機器が好調に推移しました。

この結果、売上高は20,368百万円（前年同四半期比20.3%減）、セグメント利益（営業利益）は2,554百万円（前年同四半期比23.9%減）となりました。

③ 海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、ゴム関連が低調でしたが、販管費が減少したことにより営業利益は前年同期を上回りました。三洋物産貿易（上海）有限公司は、新型コロナウイルスの影響により自動車関連を始め主要顧客が一時的に稼働停止となったことの影響を受けました。Sanyo Trading Asia Co., Ltd.（タイ）は、タイ国内の自動車市場の不振・パーツ高による輸出の減少に歯止めがかからず、売上・利益ともに大きく落ち込みました。Sanyo Trading（Viet Nam）Co., Ltd.は、化学品・自動車関連が振るわず業績は平調でした。Sun Phoenix Mexico, S.A. de C.V.も、自動車関連が低迷しましたが、販管費の減少によって営業利益は微増となりました。

この結果、売上高は12,882百万円（前年同四半期比12.8%減）、セグメント利益（営業利益）は675百万円（前年同四半期比12.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売上減に伴って売上債権が大きく減少した一方で、連結子会社の増加等によって現金及び預金や商品及び製品が増加したことにより前連結会計年度末比661百万円増加し、37,038百万円となりました。

固定資産は、主に工場建設用地取得やワイピーテック社買収に伴うのれんの計上により前連結会計年度末比562百万円増加し、7,917百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は44,955百万円（前連結会計年度末比1,224百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、金融機関からの借入金や賞与引当金等の引当金の増加の一方、仕入債務や法人税等の中間納付による未払法人税等の減少により前連結会計年度比220百万円減少し、13,007百万円となりました。

固定負債は、繰延税金負債の減少の一方で、退職給付に係る負債や連結子会社の役員退職慰労引当金の計上により前連結会計年度末比10百万円増加し、1,169百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債は14,177百万円（前連結会計年度末比210百万円の減少）となりました。

(純資産)

その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の減少によってその他の包括利益累計額が減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によって利益剰余金が増加しました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における純資産は30,777百万円（前連結会計年度末比1,434百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2020年5月12日発表の通期の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,548,545	5,956,772
受取手形及び売掛金	16,440,959	14,305,866
電子記録債権	1,038,506	948,948
商品及び製品	12,807,508	14,218,672
仕掛品	9,567	6,205
原材料及び貯蔵品	2,944	3,586
その他	1,560,079	1,625,587
貸倒引当金	△31,961	△27,640
流動資産合計	36,376,150	37,038,000
固定資産		
有形固定資産	2,195,378	2,518,702
無形固定資産		
のれん	269,804	806,667
その他	621,233	518,303
無形固定資産合計	891,038	1,324,971
投資その他の資産		
投資有価証券	3,261,750	2,932,026
その他	1,007,804	1,145,070
貸倒引当金	△876	△3,057
投資その他の資産合計	4,268,678	4,074,039
固定資産合計	7,355,095	7,917,713
資産合計	43,731,246	44,955,713

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,348,338	8,136,467
短期借入金	1,189,283	1,531,313
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	1,103,870	488,410
引当金	21,669	425,646
その他	2,515,160	2,375,929
流動負債合計	13,228,323	13,007,767
固定負債		
長期借入金	70,000	70,000
引当金	—	40,436
退職給付に係る負債	847,580	870,529
その他	241,878	188,980
固定負債合計	1,159,458	1,169,946
負債合計	14,387,782	14,177,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	405,231	404,235
利益剰余金	27,113,375	28,786,695
自己株式	△181,115	△176,221
株主資本合計	28,344,078	30,021,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	721,055	497,762
為替換算調整勘定	△110,093	△146,631
その他の包括利益累計額合計	610,961	351,131
新株予約権	95,023	107,701
非支配株主持分	293,400	297,870
純資産合計	29,343,463	30,777,999
負債純資産合計	43,731,246	44,955,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)
売上高	64,105,439	57,372,809
売上原価	52,601,113	46,538,365
売上総利益	11,504,325	10,834,443
販売費及び一般管理費	6,601,513	7,012,547
営業利益	4,902,812	3,821,895
営業外収益		
受取利息	9,582	19,043
受取配当金	61,052	66,169
為替差益	111,190	272,719
その他	62,299	67,613
営業外収益合計	244,123	425,546
営業外費用		
支払利息	18,816	13,426
売上割引	7,265	6,871
その他	23,792	21,858
営業外費用合計	49,875	42,157
経常利益	5,097,061	4,205,284
特別利益		
受取補償金	17,641	—
特別利益合計	17,641	—
税金等調整前四半期純利益	5,114,702	4,205,284
法人税等	1,641,593	1,446,051
四半期純利益	3,473,109	2,759,233
非支配株主に帰属する四半期純利益	33,067	17,695
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,440,041	2,741,537

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	3,473,109	2,759,233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△394,669	△224,423
為替換算調整勘定	△149,256	△36,537
その他の包括利益合計	△543,926	△260,961
四半期包括利益	2,929,183	2,498,271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,896,777	2,481,707
非支配株主に係る四半期包括利益	32,405	16,564

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	23,629,177	25,548,156	14,773,123	63,950,457	91,851	64,042,309	63,129	64,105,439
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,989,410	316,150	1,286,602	3,592,163	20,112	3,612,276	△3,612,276	—
計	25,618,588	25,864,306	16,059,726	67,542,621	111,963	67,654,585	△3,549,146	64,105,439
セグメント利益	1,274,768	3,355,684	769,503	5,399,956	53,552	5,453,508	△550,696	4,902,812

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額63,129千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△550,696千円には、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△587,380千円、管理会計との為替調整額△16,208千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	24,006,558	20,368,435	12,882,048	57,257,042	85,695	57,342,737	30,071	57,372,809
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,784,354	233,119	1,362,746	3,380,219	27,535	3,407,755	△3,407,755	—
計	25,790,912	20,601,555	14,244,794	60,637,261	113,231	60,750,493	△3,377,684	57,372,809
セグメント利益	1,090,174	2,554,881	675,757	4,320,813	57,974	4,378,788	△556,892	3,821,895

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額30,071千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△556,892千円には、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△595,639千円、管理会計との為替調整額△15,596千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に反映させるために、のれん償却額の配賦基準を見直し、各事業セグメントへ配賦を行っています。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法により作成したものを記載しています。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、株式会社ワイピーテックの株式を取得し、連結子会社としたことにより、「化成品」セグメントにおいて、のれん757,004千円を計上しています。